

町では、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」の取り組みを進めています。町や地域が行うこの取り組みについて、毎月お伝えしていきます。

【歴史まちづくり推進室 ☎585-2967】
【あつかし歴史館 ☎585-4520】

歴史まちづくりさんぽ Vol.21

～千年の歴史を未来へ～

貝田地区の歴史と食文化を知る

桜の聖母短大生が貝田地区でフィールドワーク

1月26日、桜の聖母短期大学食物栄養専攻の1年生34人が貝田地区を訪れ、地区の歴史や食文化を学ぶフィールドワークを行いました。

養蚕住宅の見学では、「佐野屋」の佐藤秀昭さん・奈美子さん夫妻に協力いただき、住宅の特徴や養蚕業からあんぼ柿製造への産業の変遷についてお話をいただきました。



▲実際に養蚕住宅の内部を見学しながらお話をいただきました

また、松田家住宅石蔵、貝田姥神沢旧鉄道レンガ橋、最禪寺、旧鉄道線路跡など貝田宿の町並みを見学し、宿場町のつくりや町の産業、鉄道火災がもたらした貝田地区住民の結束の強さについて学びました。



▲最禪寺の見学



▲旧鉄道線路跡

かまどを使った炊飯実習では、「かまどでご飯を炊くのは初めて」、「水の分量は手を使って量るんだね」などの声が聞かれ、学生は昔ながらの炊飯方法に関心を寄せていました。



▲「国見石」のかまどでご飯を炊きます！

また、大根掘りにも挑戦した学生は、採れたて大根をその場で試食し、その甘さに驚いていました。

ご飯が炊きあがると、婦人会のみなさん手作りの家庭料理を囲んで食事会が行われ、「すいとん汁」や「芋がら」、「凍み大根」など、地域や家庭に受け継がれてきた料理の由来や先人たちの知恵を学びました。



▲大きい大根が採れました



▲国見の食文化を体感！

参加した学生からは、貝田地区の歴史とともに、魅力的な食文化を伝えていきたいといった感想が多く寄せられました。学びと交流を深めた学生と地区の双方にとって、新たな活力を生む機会となりました。

歴史まちづくりインフォメーション

あつかし歴史館のポイントカードができました！



デザインは
選べる
3種類！

あつかし歴史館がオープンして早2年が経ち、延べ8,352人（平成30年12月末現在）の方にご来館いただきました。開館3年目に突入するにあたり、より多くの方に何度でもお越しいただき、「国見の歴史を感じてほしい」という思いから、ポイントカードを作りました！

ポイントは、通常時の来館で1ポイント、イベントなどの際には3ポイントを進呈します。10ポイント集めると、素敵なプレゼントと交換できます。これまで、お越しいただいたことがある方もまだの方も、ぜひあつかし歴史館へご来館ください！

“福は内、鬼は外！” 保育所・幼稚園で豆まき

藤田保育所とくにみ幼稚園では2月1日、節分に向けて豆まきを行いました。子どもたちは、手作りの鬼のお面や帽子をかぶり、「福は内、鬼は外！」と元氣よく豆をまきながら、「いじわる鬼」や「泣き虫鬼」など心の中の悪い鬼を追い払いました。



藤田保育所



くにみ幼稚園

笑顔のひろば

～節分・桃の節句～



お雛さまに華麗に変身 くにみももたん広場で“雛祭り”

くにみももたん広場では、桃の節句に向け、スタッフのみなさんが手作りしたお雛さまの衣装とセットを用意。お内裏さまとお雛さまに扮した子どもたちは、雛祭り気分を満喫しました。

『真理追究』…3年生、『雪中梅花』…2年生、『日進月歩』…1年生

県北中学校

真理追究
安藤千紗

雪中梅花
古山あかり

雪中梅花
清水万優子

雪中梅花
佐藤菜子

日進月歩
志村楓斗

日進月歩
徳江愛陽

小さな天才たち